

## 2019年度 生物学プログラム 教員と学生との懇談会 議事録

日時: 令和元年(2019年)11月27日(水)12:00~12:55

場所: 理学部 B205 講義室

出席者:

1年生: 石川涼乃, 伊藤浩士, 山口夢唯

2年生: 木村聡志, 辰野魁斗, 菅野翔希

3年生: 荒井遠樹, 山田優真, 宇内美桜里

4年生: 小林那奈美, 滝沢麻里奈, 遠藤優太郎

酒井プログラム長, 長束教育推進委員, 岩崎学務委員

### 1) 生物学プログラムのカリキュラムについて

・実習レポートの書き方、フォーマットを実際に課題が出る前に、必修科目などで先に教えてほしい(3年生)。

2,3年生の専門実習までは特にまとまった指導がなくて、3年生2学期の「生物英語II」で初めて論文形式のフォーマットの実際に触れた。さらに、生物学総合演習でゼミに参加して、「生物英語II」で学んだ論文フォーマットを体感した。しかし、もっと早い時期からしっかりとレポートの書き方・フォーマットを指導してほしい。3年次編入生も実習レポートの書き方がわからなくて戸惑っていた。実習レポートを返却してくれる教員としない教員がいるが、書き方のどこが悪かったのかわかるように、なるべく全て返却してほしい。

→生物学基礎実習 a, b や 2, 3年生の実習などでそれぞれ簡単な指導はしているが、まとまった指導が必要というのであれば、プログラムで検討したい。実習レポートの返却をしない理由としては、あまりにも添削すべき部分が多くて時間が足りないことがある。これについても検討したい。

・研究室に早めに行きたい人もいるので、3年の時点で学部棟に土日にも入れる権限を与えてほしい(3年生)。

「研究室に早めに行きたい」というのは、生物学総合演習で早朝に研究室に行く必要があるという意味。土日というよりも、どちらかといえば早朝、深夜に理学部棟の控室で勉強したいという希望。控室は他の学生がいなくて、仲間同士で勉強がやりやすい。今は夜8時を過ぎたら、誰かが残っていて外に出た学生を入れてあげるようにしている。

→理学部棟への土日・時間外の入構権限については、理学部として決めているので、プログラムだけでは決められない。3年次後半から研究室配属となる農学部の状況も確認して、必要ならば理学部で検討する。

・「生物英語II」を必修にしてほしい(4年生)

自分は「生物英語II」をとらなかったので、4年生になってから演習科目で原著論文読みに苦労した。「生物英語II」必修として全員に取らせるべき。

→今年の3年生は珍しく多数の履修者があったが、その前の数年は受講者が減少してごく一部の履修者しかいなくなったので、廃止することを決めてしまった。しかし、令和3年度からGコードの英語科目が2単位になってしまうので、それを補うためにどうするかも含めてプログラムで検討したい。

・「課題研究」の評価基準が教員(研究室)によってまちまちなのを改めてほしい(4年生)

4年生の前半にあまり来ていなかった理由で「課題研究Ⅰ」から「課題研究Ⅱ」に変更した学生がいる一方で、「課題研究Ⅰ」のままの学生もいる。教員(研究室)間で評価基準を統一して欲しい。

→就活など各学生の事情だけでなく、研究室によって事情が異なるので、統一するのは難しいが、意見は承る。

・生物学の専門科目について、1限と3限に入っていたりする。なるべく間を空けなくて連続した時間割として欲しい(2年生)。

→講義室の数が少ないことや教員のスケジュール上の都合で、現在の時間割からあまり動かすことができない事情を理解して欲しい。

・内海先生の退職された後に新任教員は来られるのか(2年生)。

→すでに3年生には伝えたが、12月16日に新任の池内桃子先生が赴任予定。

・テストの答案を返却して欲しい。どこを間違えたのか確認したい(2年生)。

→レポート返却要望についての回答と同じ。

・推薦・FSP学生向けの入学後最初の研究室巡りは良かったので、続けて欲しい(1年生)。

・入学後すぐに履修登録をさせた後に、スタディスキルズでのプログラム紹介があるのは、順序が逆なのではないか。希望プログラムの内容を知ってから、履修科目を選べるようにして欲しい(1年生)。

→尤もな意見である。生物学プログラムの専門科目に関しては1年1学期に必修科目はないが、他のプログラムでは1学期から入っている。ただし、現在のところ、スケジュール上やむを得ない。

・1年次2学期の基礎実習科目について、「aとbの両方を取りたい人はbから優先して取るように」という説明は、後になって理由がわかったが、そうすべき理由を示してガイダンスして欲しい(1年生)。

→aは2年生1学期に開講されているのが理由だが、理由を付してガイダンスするようにしたい。

・「生物学総合演習」の研究室ゼミ(演習科目)の時間と2学期の専門の講義科目の時間が被るのを何とかして欲しい。止むを得ず、取りたかった講義科目の履修を取り止めたケースがある(3年生)。

→問題点は認識しているので、事前に研究室体験の内容(演習の曜限も記載)を知らせた上で、2学期に取る予定の講義科目と被らないように考えて、研究室と第1期/第2期の希望を出して欲しかった。その意図がうまく伝わらなかったようだ。

・「生物学総合演習」の後の仮配属はいつから行うのか(3年生)。

→シラバスに記載の通り、1月初めに希望を募る予定。12月中に通知する。

## 2)生物学プログラムの科目内容接続について

・特に意見・要望はない(学生)。

・同じ内容を別々の講義で繰り返し聞くことに関しては、その項目の重要性がわかって良い(3年生)。

### 3)生物学プログラムの学習施設について

・学部棟の空調がうるさかったり、埃っぽく匂いが気になることがあるので改善してほしい(3年生)

空調のうるさは個人的には気にならないが、B203 講義室はフィルターを掃除していないような埃っぽい臭いが気になる。

→理学部総務係に伝える。

・実習で数が足りなくて困った機器はあまり無いが、強いてあげればヘマトクリット遠心器。杉本先生が研究室から持ち込んでおられるが1台しかないので、待ち時間が長い(3年生)。

→検討する。